



平成30年4月27日

各位

会社名 前澤化成工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 窪田 政弘
 (コード番号 7925 東証1部)
 問合せ先 取締役兼上席執行役員管理本部長
 伊東 正博
 (TEL : 03-5962-0711)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年10月31日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

・平成30年3月期 連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,800	550	760	400	26.54
今回修正予想 (B)	21,865	498	757	134	8.93
増減額 (B - A)	△ 934	△ 51	△ 2	△ 265	—
増減率 (%)	△ 4.1	△ 9.4	△ 0.3	△ 66.4	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成29年3月期)	21,963	904	1,115	609	40.47

・平成30年3月期 個別業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,050	800	430	28.19
今回修正予想 (B)	20,293	840	234	15.57
増減額 (B - A)	△ 756	40	△ 195	—
増減率 (%)	△ 3.6	5.1	△ 45.6	—
(ご参考) 前期個別実績 (平成29年3月期)	20,298	1,140	628	41.68

・修正の理由

連結売上高につきましては、水処理セグメントで予定しておりました複数の大型物件失注の影響等により、計画通りの業績を上げることは困難な見通しとなりました。

連結営業利益につきましては、コスト削減等による効果があった一方で、上記売上高の減少および子会社における原材料費率の上昇により減少の見込みとなりました。また、当社熊谷第一工場に対する工場等立地促進奨励金の交付等により営業外収益が増加したため、連結経常利益につきましてはおおむね横ばいとなる見込みです。

また、本日別途開示しております「製品不具合に関する対応および特別損失計上に関するお知らせ」のとおり、非常用浄水装置「エモータブル」の製品不具合に伴う、たな卸資産評価損および製品回収関連費用の計上により親会社株主に帰属する当期純利益は減少となる見込みです。

個別業績についても連結業績予想と同様の理由で修正しております。

以上